

多世代タウンミーティング開催結果

日 時：令和 7 年 9 月 28 日（日）10：00～11：40

場 所：下市ふれあいセンター

対象地区（大字）：新住

参加人数：28 名（地区内 26 名、地区外 2 名）

20 代以下	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上
0 名	0 名	0 名	3 名	10 名	15 名

テ ー マ：防災について

概 要：資料動画を視聴したあと、7 人ずつのグループに分かれて南海トラフ巨大地震が発生した時を想定し、「自助」・「共助」・「公助」それぞれについて何が心配か、何ができるか、何が必要か等についてご意見をいただきました。

いただいた主な意見

自助について

- ・水、食料、薬等の備蓄について（50 代、60 代、70 代）
- ・井戸水の活用（70 代）
- ・家具の転倒防止（70 代、90 代）
- ・寝室に背の高いものを置かない（60 代）
- ・土砂災害に備えて寝室を 2 階にしている（60 代）
- ・寝室に靴を準備している（60 代）
- ・昔のストーブがあり、災害に備えて薪等を準備している（60 代）
- ・暖房等季節に合わせた対策が必要（50 代）
- ・ガス、ブレーカーを止める（50 代）
- ・家族で地震があった場合の集合場所を決めている（60 代）
- ・家族のグループラインを作っている（60 代）
- ・家の耐震について検討している（50 代）

共助について

- ・地区での備蓄倉庫の整備（60 代、70 代）
- ・発電機の用意（60 代、70 代）
- ・浄水器やろ過機の準備（70 代）
- ・地域で家具の固定を呼びかけ（90 代）
- ・各班で避難場所を決めている（60 代）
- ・近隣の安否確認（60 代）
- ・1 人住まいの方のリストを作成して区長引継ぎ資料としている（70 代）
- ・防災訓練の実施（60 代、70 代）

公助について

- ・備蓄品（アルファ米、水等）の配布（60 代、70 代、90 代）
- ・簡易トイレの配備（60 代、70 代）
- ・井戸の水質検査や浄水器、ろ過機等の補助（50 代、70 代）
- ・発電機や太陽光パネル整備の支援（60 代、70 代）
- ・町の補助制度の活用（70 代）
- ・国、県の補助をしっかりとってほしい（70 代）
- ・避難ルートの確保、道路の拡幅（50 代、60 代、70 代）
- ・高齢者の移動の確保（50 代、70 代）
- ・役場との的確な情報連携（60 代、70 代）
- ・民間企業との災害協定、連携強化（60 代、70 代）
- ・町だけでなく広域で連携してほしい（70 代）
- ・ボランティア等の早期の受け入れ（60 代）
- ・吉野川上流のダム決壊による水害が心配（50 代、60 代、70 代）
- ・役場の耐震は大丈夫か？司令塔として機能するのか（70 代）